

○令和3年1月27日 環境建設委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に説明者を招くなどして、取組内容について意見聴取する形で行いました。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「里海づくりの推進について」及び「河川砂防・下水道行政について」と定めています。

まず、特定非営利活動法人アーキペラゴ（高松市塩上町）から、里海づくりの先進的な活動事例として、県内各地での海岸清掃、川ごみ調査、マイクロプラスチック調査、マイボトル利用促進の取組などの説明を受けた後、質疑を行いました。



次に、高松土木事務所から、春日川 広域河川改修事業について、現地（高松市川島東町・池田町）とリモート中継で結び、事業概要や施行計画などに関する説明を受けた後、質疑を行いました。

